

wiepodlega

ポーランド
独立回復
100周年

この企画はポーランド独立回復100周年記念事業の
一つとして実施されるものです。

北海道ポーランド文化協会 創立三十周年 記念演奏会

6.23 2018 16:30開場
土 17:00開演

札幌コンサートホールKitara 小ホール

(公財) 道銀文化財団 道銀芸術文化助成事業

主催/北海道ポーランド文化協会
後援/札幌市・札幌市教育委員会 北海道新聞社 札幌音楽家協議会
日本ショパン協会北海道支部 (株)ヤマハミュージッククリエティング札幌店
(株)河合楽器製作所北海道支社



駐日ポーランド共和国大使館



ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TORIÖ



ご挨拶

北海道ポーランド文化協会創立30周年記念演奏会にお越しいただき誠にありがとうございます。

本会は1987年10月に創立されて以来30年、さまざまな縁でポーランドに関心をもつ者が集まり、北海道在住のポーランド人のみなさんとも連携して、音楽・美術・映画・文学などの分野を中心に、北海道とポーランドのあいだの文化交流を促進する活動を続けて参りました。

音楽分野では、これまで多くの会員のご尽力により、創立3周年から25周年まで4回の記念コンサートのほか、数多くの演奏会、レクチャーコンサートを企画して参りました。今回は16名の会員がショパン、パデレフスキ、パツェヴィチ、マギン、シマノフスキ、ヴィアルド、タンスマンらのピアノと声楽の曲をお届けします。初夏の一夜、ポーランド音楽の多彩な魅力をお楽しみいただき、ポーランドの人々と文化に想いをはせていただければ幸いです。

最後に、ご来場のみなさま、(公財)道銀文化財団をはじめ本演奏会の実現にご援助・ご協力をいただきましたみなさま、これまで本協会を支えてくださったすべてのみなさまに心よりお礼を申し上げます。

北海道ポーランド文化協会 会長 安藤 厚



北海道ポーランド文化協会創立30周年記念演奏会の機会に、協会のみなさまにお祝いを申し上げることができてうれしく思います。1987年以来、貴協会はポーランドと日本の懸け橋として、両国の友好と文化交流の絆を強めてこられました。ポーランド大使館に対し多大のご支援と熱心なご協力をいただきましたことにも感謝を申し上げ、みなさまの活動のますますのご成功をお祈りします。

本年は、ポーランド人にとっては独立回復100周年という特別な年です。日本はポーランドを真先に承認した国々の一つでした。両国の公式の関係は 1919年3月22日にはじまりましたので、来年は両国の外交関係樹立100周年にあたります。それ以来、多くの分野で両国の協力が発展してきました。貴協会の活動は、両国政府のあいだだけでなく、何よりもまず両国民のあいだに強い絆があることを示しています。

本日の演奏会では、ポーランドの作曲家の作品を日本の演奏家が演奏することによって、わたしたちの関係のハーモニーが映し出されます。貴協会がこの特別なイベントを企画されたことに深く御礼申し上げますとともに、ご来場のすべてのみなさまがコンサートを楽しめますよう期待します。

駐日ポーランド共和国特命全権大使 ヤツェク・イズイドルチク



北海道ポーランド文化協会創立 30 周年記念演奏会、誠におめでとうございます。

2018年はポーランドにとってたいへん大切な節目の年であり、11月11日に独立回復100周年を迎えます。歴史に名を残す人物、フレデリック・ショパンやマリア・スクウォドフスカ=キュリーにとって、ポーランドの独立回復は待ち望んだものでした。その達成の一端を担ったイグナツィ・ヤン・パデレフスキは、政治分野だけでなく音楽分野でも才能を発揮しました。また、「建国の父」といわれるユゼフ・ピウスツキは日本に好印象をもち続け、実際に来日したこともあります。さらに興味深いことに、彼の兄プロニスワフ・ピウスツキは日本、特に北海道との結びつきが深く、アイヌの言葉や音楽、生活習慣を研究した文化人類学者であり、この土地で家族を持って暮らしていたのです。

そのような経緯もあって、現在でも北海道は、われわれポーランドの国家と人々にとって大きな意味をもつ土地です。私たちが結びつけてくれたプロニスワフ・ピウスツキが没してから今年で100年になります。このように節目の年が重なる本年をまた新たなスタートとし、両国の絆がさらに深まっていきますように、そして記念演奏会のご成功と貴協会のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

ポーランド広報文化センター 所長 マリア・ジュラフスカ

Program

第一部

子犬のワルツ Op.64-1 Des-dur 雨だれ Op.28-15 Des-dur	F.ショパン	安藤 むつみ
ノクターン Op.16-4 幻想的クラコヴィアク Op.14-6	I.J.パデレフスキ	國谷 聖香
ピアノソナタNo.2より1・3楽章	G.バツェヴィチ	徳田 貴子
バラードNo.3 Op.47 As-dur	F.ショパン	川本 彰子
バラードNo.4 Op.52 f-moll	F.ショパン	水田 香

第二部

お話 「現代に生きるショパン」		三浦 洋
バラードNo.1 Op.23 g-moll	F.ショパン	西村 範子
トゥリプティック・ポルスキ (全3曲)	M.マギン	坂田 朋優
ソナチネ	G.バツェヴィチ	田口 綾子
エチュード Op.4-3 b-moll エチュード Op.25-7 cis-moll	K.シマノフスキ F.ショパン	川染 雅嗣

第三部

クルピエ地方の歌より 「鶴が飛んでいた」「嵐が近づいて」 「ねえ、お母さん」「湖で」	K.シマノフスキ	高橋 可奈子 黒田 佳奈子(伴奏)
ショパンのマズルカによる歌曲集 Aime-moi (原曲) マズルカ Op.33-2 Faible Coeur Op.7-3	P.ヴィアルド	松井 亜樹 高橋 健一郎(伴奏)
2台のピアノの為のロンド Op.73	F.ショパン	坂田 朋優(第1ピアノ) 本田 真紀子(第2ピアノ)
ヨハン・シュトラウスのワルツによる幻想曲	A.タンスマン	高島 真知子(第1ピアノ) 名取 百合子(第2ピアノ)

■K.シマノフスキ クルピエ地方の歌

1.鶴が飛んでいた

鶴は飛びながら、神さまよ、と叫んでいた。
大手鞠（カリナ）は楓（プラタナス）と
別れられなかった。

大手鞠は楓と別れたくなかった。
でも私はヤシュレチェクと別れなくては
ならなかった。

大手鞠は楓と別れることができない。
でも私は別れてしまった——
あー、私の神さま！

2.嵐が近づいて

嵐がやってきて、篠突く雨が降っている。
小鳥よ、お前はどこへ飛んでいくの？

おー、私は森へ飛んでいくよ。
プラタナスの小枝のもとへ。

そこでは雨に降られまい。
この黄金色の羽の上には。

そこには、小雨も滴り落ちぬ。
この可愛いヘンルーダの羽のような
小さな葉っぱの上には。

3.ねえ、お母さん

母ちゃん 気をつけな。だれに娘をやるか。
そんじよそらの男にや やるなよ。
この器量よしが 勿体ねえぞ。

なぜって、この別嬪さんは、速い水の
せせらぎのよう。
頬は赤く野ばらのように 燃えていた。

野ばらは1年に1度だけ花を咲かすのだけど
私の心は何か重苦しい。
だれかを好きになれぬとき。

でも好きな人って 近づいてこないものだ。
神さまよ、オー、神さまよ 罰を与えて。
私を無理やりに 自分のものにしようと
する人など
こらしめてやって。

4.湖で

小さな湖のほとりで 速い水の流れのもとで
少女が野苺を摘んでいた。
そして壺一杯になった。それで藍色の
エプロンに包んだ。

若いヤシューは馬に乗ってやってきていった。
もっといい野苺がこっちにあるよ。

若者は馬から素早く飛び降り、手を握りしめた。
およし！娘さんよ。ぼくの言う通りにするんだ。

それはできないわ。そんなことしたら大変な
ことになってしまうから、
神さま！
日は沈み 道は遠い。

それはできないわ。裏切られるのが怖いから。
怖がらなくたっていいよ、娘さん。ぼくは
馬に乗っているんだから。

あなたについて行くことは できないわ。
もう花の冠をつけられなくなってしまうから。

■P.ヴィアルド 私を愛して

Pauline Viardot Aime-moi

あなたは忘れるように私に命じるけど、
私はそれに従うことはとてもつらい
でも私の恋心はそれに従うの
あの人の願いは私の願いなのだから
心からの、心からの私の願い
心からの、心からの私の願い

私があなたに近づくと
あなたは赤くなって私から逃げようとする
私の恋は迷惑なの？
どうしてそんなことを気にしているの？

でも、どうして！涙よ、かわいい子
おちついて聞いて
おろかなけんかはやめましょう
あなたが好き。だから私を愛して
ラララ

あなたは忘れるように私に命じるけど、
私はそれに従うことはとてもつらい
でも私の恋心はそれに従うの
あの人の願いは私の願いなのだから

私があなたに近づくと
あなたは赤くなって私から逃げようとする
私の恋は迷惑なの？
どうしてそんなことを気にしているの？

でも、どうして！涙よ、かわいい子
おちついて聞いて
むだなけんかはやめましょう
あなたが好き。私と一緒にいて！
ああ！

■P.ヴィアルド 弱い心よ

Pauline Viardot Faible Cœur

決心しなさい、弱い心よ
苦しみを、痛みを
あなたは夢を見るのが好きだけど
それは決して叶わない、弱い心よ！
決心しなさい、弱い心よ！
私の悩みを打ち明けるの？
それとも分からないままにしておくの？
私は打ち明けるのが怖いわ
でも秘めたままにしていたら死んでしまうわ、
死んでしまうわ！
私のこの苦しみを、言わなければならないの？
ああ！秘めたままでは死んでしまうわ、
でも打ち明けたら震える、震える
心は決して優しさで満たされないの
たくさんの悲しみで試さないで！
ひとときの希望と涙にくれる日々と
苦しみにあふれた年月のあとに
ようやく安らぎの時が来るということを！

どうかお慈悲を、神様、私は死にそうです
もう耐えられそうにありません
それはあまりに長い悩みと苦しみです
希望もなく生きることは！
神様、どうかお願いします、
私は死ぬのですから、..
ああ！黙って、黙って、私の心よ
ああ！苦しきよ、この死の痛みよ！

未来を担う子どもたちのために…



学校法人

札幌大蔵学園

<http://www.okura-gakuen.jp>

【札幌幼稚園】東区北24条東18丁目 TEL.011-781-6331
【南郷札幌幼稚園】白石区栄通9丁目 TEL.011-851-7022
【西野札幌幼稚園】西区西野3条2丁目 TEL.011-661-2094
【北郷札幌幼稚園】白石区北郷4条5丁目 TEL.011-873-3551
【札幌創成保育園】北区北15条西1丁目 TEL.011-736-5245

2歳からの幼児教育

学校法人札幌大蔵学園 姉妹提携園
手稲札幌アカデミー

手稲区前田13条10丁目 TEL.011-685-7328
<http://www.ts-academy.com>

Profiles



■安藤 むつみ ピアノ

山形大学教育学部特設音楽科卒業。

山形大学での後進の指導と演奏活動を経て、北海道ポーランド文化協会、札幌音楽家協議会、日本アレンスキー協会、声楽研究会カントール主催コンサート等に出演。



■國谷 聖香 ピアノ

北海道教育大学特設音楽科ピアノ科卒業。これまでに札幌交響楽団と共演。札幌市新人演奏会、札幌市民ロビーコンサート、道立近代美術館コンサート、三岸好太郎美術館ミニ・リサイタル、大林宣彦監督の星の降る里芦別映画学校(ゲスト演奏)などにソロやアンサンブルで出演するほか、道内外、チェコ、ベルギーなど海外での演奏会に多数出演。全日本ピアノ指導者協会正会員。札幌大谷大学短期大学部非常勤講師。



■徳田 貴子 ピアノ

恵庭市出身。高校卒業後渡米しシンシナティ音楽院などで研鑽の後、マイアミ大学フロスト音楽学校大学院博士課程を学費全額免除にて修了。これまでにシンシナティ音楽院協奏曲コンクール、Odyssey国際ピアノコンクールで優勝。2015年より恵庭市での音楽活動も開始し、地域に根差した音楽活動を行う。また、千歳市栄光教会にて東日本大震災チャリティーコンサートを行う。現在札幌コンセルヴァトワール専任講師。



■川本 彰子 ピアノ

桐朋学園大学卒業。道内外にてソリストとして、また室内楽のメンバーとして多数の演奏会に出演。最近では主に声楽、管楽器の伴奏、連弾等の活動をしている。桐朋学園「子供のための音楽教室」札幌・相模原各分室、北海道拓殖短期大学、北星学園女子高等学校、静岡ソルフェージュ音楽院の講師を経て、現在、北星学園女子高等学校音楽科、厚別高等学校音楽系列各講師。北海道桐朋会、星音会、北海道フーゴ・ヴォルフ協会各会員。



■水田 香 ピアノ

桐朋学園大学ピアノ科卒業、国立音楽大学大学院修了/東京文化会館推薦音楽会、朝日新聞社主催「新人演奏家の夕べ」、リサイタル、協奏曲(日本フィル、札幌5回)、海外(アメリカ、中国)公演多数/札幌市民芸術祭賞、同大賞2回、札幌市民文化奨励賞/日本学生音楽コンクール、日本ピアノ教育連盟全国大会等審査等多数/日演連会員、日本ピアノ教育連盟北海道支部長、日本ショパン協会北海道支部理事他。北海道教育大学名誉教授。



■三浦 洋 お話

北海道大学大学院文学研究科修了。博士(文学)。2009年から北海道情報大学教授。日本ショパン協会北海道支部理事。



■西村 範子 ピアノ

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。札幌市新人音楽会出演、日演連推薦新人演奏会にて札幌交響楽団と共演。市民ロビーコンサート、三岸好太郎美術館コンサート、赤れんが音楽祭、芸術の森美術館コンサート等に出演。これまでに北海道内各地、東京、沖縄県・石垣島などでコンサートに出演。2006年～2015年まで毎年「小中学生のためのピアノコンサート」を開催。



■坂田 朋優 ピアノ

東京藝術大学大学院修士課程修了。ワルシャワ・ショパン音楽アカデミー研究科修了。ワジェンキ公園やショパンの生家などで演奏。ABC新人コンサートにて選ばれ、大阪フィルと共演。日本ショパン協会主催ショパンピアノコンクールなどに入賞。帰国後よりソロや伴奏の演奏活動を行っている。札幌音楽家協議会、日本ショパン協会北海道支部、日本アレンスキー協会各会員。札幌大谷大学、同短期大学部非常勤講師。



■田口 綾子 ピアノ

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。第56回日演連推薦新人演奏会にて札幌交響楽団と協演。第151回札幌市民ロビーコンサート、道立近代美術館ロビーコンサート、ザ・ルーテルホール・ハイメスコンサート、日本ショパン協会北海道支部札幌地区例会、日本アレンスキー協会札幌例会等出演。ヤマハミュージックリテイリング札幌ピアノ科講師。札幌大谷大学短期大学部非常勤講師。

**■川染 雅嗣 ピアノ**

北見市生まれ。78年東京藝術大学卒業。80年ショパン音楽院修了。第24回文化放送音楽賞受賞。著書として「明解ピアノ上達法(ショパン刊)」がある。研究分野は東欧の作曲家で、特にアレンスキーら帝政末期ロシアで活躍した作曲家の作品を研究・普及している。現在、昭和音楽大学教授、日本アレンスキー協会会長、(一社)全日本ピアノ指導者協会正会員、イカール国際室内楽アカデミー・ディレクター。

**■高橋 可奈子 メソソプラノ**

桐朋学園大学短期大学部芸術科音楽専攻ピアノコースを卒業。その後声楽に転向し、北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業。東京藝術大学を経て、同大学大学院音楽研究科修士課程声楽専攻独唱科修了。室蘭'72サマーコンサート、札幌市民芸術祭新人音楽会などに出演。東京、室蘭にてソロリサイタル開催。大阪国際音楽コンクール声楽部門、東京国際声楽コンクールなどに入選。室蘭演奏家協議会、日本アレンスキー協会各会員。エルム楽器、Natsuki vocal school各講師。

**■黒田 佳奈子 ピアノ(伴奏)**

桐朋学園大学及び研究科、ミュンヘン音楽・演劇大学大学院修了。日演連推薦新人演奏会にて札幌交響楽団と共演。彩の国さいたま音楽コンクール、ソレイユ音楽コンクール、カンデロ市国際コンクール優勝。ブラームス国際コンクール第2位。2012年室蘭市芸術文化表彰受賞。帰国後、ラズモフスキー弦楽四重奏団、室蘭市民オーケストラ、アドリアン・コックス氏等と共演。現在、エルム楽器特別レッスン講師。室蘭演奏家協議会会員。

**■松井 亜樹 ソプラノ**

北海道教育大学札幌校芸術文化課程卒業、同大学院修士課程修了。サンクトペテルブルグ音楽院留学。日本演奏連盟リサイタルシリーズ、東京二期会駅伝コンサート、ロシア・ノボシビルスク市での姉妹都市25周年記念演奏会のゲストとして出演。ルーマニア国際音楽コンクール最高位。チェコ音楽コンクール、ロシア声楽コンクール第3位。平成23年度札幌市民芸術祭奨励賞、平成28年度札幌文化奨励賞受賞。札幌大谷大学短期大学部准教授。

**■高橋 健一郎 ピアノ(伴奏)**

札幌市生まれ。東京大学大学院博士課程修了。学術博士。ロシア国立人文大学に留学。北海道ショパン学生ピアノコンクール、PTNAピアノコンペティション、ルーマニア国際音楽コンクールなどで入賞。ピアノソロ、伴奏、アンサンブルなどの演奏活動のほか、音楽研究、楽譜校訂などを行う。著書に「アレンスキー 忘れられた天才作曲家」など。現在、札幌大学教授、日本アレンスキー協会副会長、日本ショパン協会北海道支部会員。

**■本田 真紀子 ピアノ**

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。毎日学生ピアノコンクール高校生の部第1位受賞。札幌市民芸術祭新人音楽会、NHK/FMフレッシュコンサート、ジョイントコンサート開催('00年)、札幌交響楽団と協演(90、95年)など多数のコンサートに出演。室内楽ではブルックナーオーケストラ(オーストリア)のメンバーと、小出信也氏(元N響首席フルート奏者)とは6年間に渡り全国各地にて共演。

**■名取 百合子 ピアノ**

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。札幌市新人演奏会にて奨励賞、音楽家協議会賞受賞。1988年ジョイントコンサート開催。91、04、06年札幌交響楽団と協演。ソロ、デュオ、室内楽、伴奏、公開講座講師、各種コンクール審査員等幅広く活動。日本ショパン協会北海道支部各会員。北海道国際音楽交流協会(ハイメス)理事。現在、札幌文化アカデミー指導講師。

**■高島 真知子 ピアノ**

武蔵野音楽大学器楽部ピアノ専攻卒業。上野文化会館にてジョイントコンサート開催。'95-'04年、リンツ・ブルックナー・オーケストラ弦楽・木管首席奏者とピアノ/4、5、6重奏を共演する。ソロ・デュオ・伴奏・室内楽・コンチェルト等で多数の演奏会に出演。'99年よりキタラにて2台のピアノ演奏会「デュオを楽しむ会」、03年から時計台にて武蔵野同窓生と共に演奏会「アルモニューズ」を毎年開催。

30th Anniversary

北海道ポーランド文化協会のあゆみ

1987年10月2日	北海道ポーランド文化協会設立総会
同年11月	会誌「ポーレ」創刊号発行
1989～2001年	ポーランド語講習会全30期+OB研修会
1990年10月28日	「創立3周年記念コンサート」
1994/97/2001年	ポーランド旅行3回
1996年11月8日	「創立10周年記念コンサート」ポーランド音楽の夕べ
1998/2001/05/07年	ポーランド料理を楽しむ会 / 講習会 / 教室4回
2002/04年	「ポーランド時代のショパンとその作品」「フランス時代のショパンとその作品」
2003年12月	創立15周年記念誌発行
2006年11月4日	「秋の午後のショパンコンサート」
2008年5月17日	「創立20周年記念ピアノコンサート」ショパンからパツェヴィチまで
2009/10/11年	サンプラザコンサートホールでコンサート3回
2010年2月6日	「Chopin in Hokkaido」ショパン生誕200年記念 共催：駐日ポーランド共和国大使館
2011/12/13年	ポーランド(現代)映画セレクション(上映会)3回
2011～18年	ポーランド文学作品朗読会「午後のポエジア」8回
2012年5月12日	「創立25周年記念コンサート」ショパンとロマン派の作曲家達
同年11月17日	レクチャーコンサート：21世紀のショパン像～新書簡集出版を祝って
2013年8月16日	「マリア・マグダレナ・カチオルオルガンリサイタルwith松井亜樹」北大クラーク会館
同年10月15日	「ルトスワフスキ生誕100周年記念講演&演奏会」スコヴロン教授を迎えて
同年10月20日	ポーランドのアイヌ研究者プロニスワフ・ピウスツキ胸像除幕記念講演とセミナー
2015年6月30日	時計台コンサート「ピアノで奏でるポーランド」
同年8月	創立25周年記念誌発行
2016年10月2日	レクチャーコンサート：ショパンとバロックの精神～スティル・プリゼの応用を通して

YAMAHA



音楽をもっと身近に、もっと楽しく。

(株)ヤマハミュージックリテイリング 札幌店

札幌市中央区北4条西6丁目3-3 六花亭札幌本店 3F-4F

【楽器売場】011-252-2022
 【書籍売場】011-252-2023
 【靴・衣類売場】011-252-2024

11:00～19:00 火曜定休(祝日は営業)
 3F 楽器売場・楽器・書籍売場 4F 靴・衣類売場
 ※契約駐車場はございません。
 お近くの駐車場をご利用ください。

<http://www.yamahamusic.jp/shop/sapporo>



(株)ヤマハミュージックリテイリング 札幌店 中古ピアノショップ

札幌市北区北8条西4丁目22-1

011-708-8188

11:00～18:00
 火曜定休
 (祝日は営業)

※契約駐車場はございません。
 お近くの駐車場をご利用ください。

http://www.yamahamusic.jp/shop/sapporo_used_piano_shop.html



「音楽のある生活」で、
 毎日をもっと楽しくなる。

札幌駅南口より徒歩5分。2015年7月に六花亭札幌本店3・4Fへ移転いたしました。
 3Fにはアコースティック・デジタルピアノ各種、アビテックス(防音室)などを幅広く展示し、
 比較試弾いただける選定室もご用意しております。また、国内・輸入楽器や書籍も豊富に
 取り揃えております。4Fにはサクソフルートなどの管楽器、バイオリン・チェロなどの
 弦楽器の他、調整修理を引き受ける管楽器リペアルームや試奏室もございます。

株式会社ヤマハミュージックリテイリング